

TTC Fellowship 若者枠での参加 @IETF100

慶應義塾大学大学院
小林茉莉子
(ao)

自己紹介

- ao(あお)と呼ばれています。
 - 慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 修士課程 1年
 - Keywords: Wi-Fi認証・アクセスコントロール・Wi-Fi NWオペレーション・インターネットガバナンス
 - 特に無線NWやCaptive Portalに愛がある。
 - ISOC-JP ISPC/PCメンバー(2017年)
- **IETFとの関わり**
 - IETF94からオンサイト/リモートで参加。
 - IETF100からTTC/総務省さんのFellowshipで参加。
 - capport WG中心にArt Areaを動向追う, 発表, 非公式BoF
 - ブログ : <http://ao780.hateblo.jp/>

TTC Fellowshipとは

- 「IoT/BD/AI時代に向けたデジユール及びフォーラム標準に関する標準化動向」調査の募集(2017, 6月)
 - TTC(一般社団法人 情報通信技術委員会)様が総務省より受託
 - C: 若者枠として採択していただいた(IETF100, 101)
 - 採択テーマ: IoT基盤技術としてのアプリケーションプロトコルとアーキテクチャー
 - TTC様主催 標準化人材育成セミナー 第二回で講師として登壇予定(1/18)

調査者区分	活動目的	調査者の想定イメージ
A	標準化の主導権・プレゼンスの維持	国際標準化機関・団体やその下部研究委員会等における議長・副議長等の役職者
B	継続的な標準化活動維持。 効率的な動向調査	国際標準化機関・団体やその下部研究委員会等における国際標準化の経験が深く、豊富な人脈を有する者
C	長期的な国際標準化人材の育成	国際標準化に関心を有する若者

capport WG Summary

- capport: Captive Portal Interaction
- **課題: ユーザーとCaptive Portal間のやりとりが煩雑**
 - リダイレクト(中間者攻撃のような挙動) => UX下がる
- **活動目的: なるべく人からの操作をなくし、簡素化されたアーキテクチャに**
- **標準化するもの**(<https://datatracker.ietf.org/wg/capport/documents/>):
 - Captive Portalのアーキテクチャ: **CAPPORT Architecture**
 - Captive Portalと対話するためのURLの配布: **DHCP option or PvDs**
 - Captive Portalとの対話のためのAPI: **CAPPORT API**
 - ネットワークのステータスや残接続時間がわかるようにする **ICMP Message**
 - 詳しい話は標準化人材育成セミナー 第二回にて

その他報告

- ISOC Fellowsとの交流

- 主に発展途上国の学生や若手エンジニアに対して ISOCが公式に行なっている Fellowship(参加費、渡航費、宿泊費等)。Ph.Dの学生やポスドクが多かった印象。

- Systems Lunchでの女性IETFerとの交流

- IETF会期中の木曜日に女性参加者同士の交流を目的としたランチ会

- PechaKuchaでの発表

- IETF参加者によるLT大会@木曜夜
- IETF界隈の話題に即したトピック
- 1スライド30秒×20枚
- 約10人の登壇者(誰でも可能)
- 同録は以下で見れます:
- <http://snaggletooth.akam.ai/>

